

平成16年度 行政協力委員 決まる!!



鳴海彦一 会長

平成十六年度の金木町行政協力委員会組織会が四月十六日役場三階大会議室で開催され、会長に鳴海彦一氏（嘉瀬）、副会長に齊藤直好氏（金木）、今喜代治氏（嘉瀬）、中村利宗氏（喜良市）が選出されました。

行政協力委員は、町行政の円滑な運営と町民の福祉向上を図るため、各町内から推薦された方を町長が委嘱した委員で組織しています。

各地域の行政協力委員は次のとおりです。

行政協力委員

◎会長 ○副会長 ◇常任委員

【金木地区】		【嘉瀬地区】		【喜良市地区】	
◇本町	高橋俊之	三軒町	白川一仁	下派立	鎌田善光
栄町1区	野宮正彦	上沢部	白川信一	◇上新町	対馬治好
栄町2区	竹内昭子	下沢部	白川繁廣	◇下新町	今兼春
田町	小林ユキ	◇旭ヶ丘1区	北沢清一	上昭和町	工藤英越
南新町	山形俊彦	旭ヶ丘2区	伊藤忠則	下昭和町	沢田義寛
上山道町	山田ツエ	旭ヶ丘3区	角田正由	本	櫛引ナリ
駅裏団地	齊藤忠幸	◇大東ヶ丘	白川庄治	○冷車	今喜代治
中山道町1区	荒関祥子	雲雀ヶ丘団地	塚本孝哉	畑中	木下竹雄
中山道町2区	中谷勝治	第2金木団地	鳴海昭人	後	秋元靖彦
◇下山道町	小野元靖	◇芦野団地1区	工藤弥三郎	◇上古町	山中久一文
美晴町1区	木村武則	芦野団地2区	成田善蔵	◎下古町	毛内英彦
◇美晴町2区	沢田実治	朝日団地	石戸谷郁子	新誠町	鳴海彦一
昭和町1区	土岐壽治	上蒔田	田中キヨエ	新堤町1区	吉崎喜代志
昭和町2区	阿部正一	◇下蒔田	徳田政雄	新堤町2区	原田春美
神明町1区	阿部久治	上藤枝	小山内正一	◇上鍛冶町	小松常頼
○神明町2区	齋藤直好	中藤枝	三橋勘太郎	下鍛冶町	吉崎新一
朝日町1区	田中勇治	下藤枝	工藤金光	上中柏木	原田節三
朝日町2区	塚本孝丈	湯の川	浅利勝義	下中柏木	原田勇
北新町	對馬央	林下道	秋元慶蔵	【喜良市地区】	
小川町1区	長利キミ	向坂	白川悦子	更生部落	加藤康博
小川町2区	工藤信夫	◇女坂	浅利勇一	◇西岩見町	桑田則子
米町	野宮忠美	上宇田野1区	徳田洋一	東岩見町	古川清比古
川端町	長尾精三	上宇田野2区	中谷九清	林崎町	今藤政昭
寺町	藤元昭造	下宇田野1区	中谷鶴	◇野本町	佐藤勝一
東芦野町	葛西久美	下宇田野2区	木下夕エ	北本町	米谷勝昭
◇西芦野町	成田国雄	【嘉瀬地区】	山中英紀	下派立	棟方昭則
浦町	石戸谷富雄	雲雀野団地	小野春光	上派立	柳三上修二
新富町	吉田謙造	東小栗崎	小野清男	◇上柏木	加藤利宗
若松町1区	野宮やぶ子	上小栗崎	鎌田由正	○下柏木	中今勝廣
若松町2区	沢田誠一	◇下小栗崎	白川強光	◇下川端	今今勝廣
若松町3区	工藤文きぬ	◇上派立	阿部重	◇双葉	今今勝廣
若松町4区	松尾正義	中派立			今今勝廣
見崎町	澁川正義				今今勝廣

平成16年度 定期連合観閲式

～消防功労者48名・2団体を表彰～



五月三日、金木タウンセンター駐車場で金木北部消防団連絡協議会(須崎悠逸会長)主催による定期連合観閲式が金木町、中里町、市浦村、小泊村の各消防団員六百六十六人が参加して行われました。

式典では、はじめに殉職消防職員・団員に対して参列者一同が黙祷を捧げ、つづいて各分団の姿勢服装と機械器具の点検及び放水演習、金木幼稚園幼年消火クラブによるパラルーン遊戯や嘉瀬婦人消防協力隊による消火訓練が披露されました。

その後、各分団員全員による分列行進が行われ、来賓や家族から大きな拍手が送られていました。



消防功労者表彰名簿

《町関連》

消防庁長官表彰

▽永年勤続功労章

団長 須崎 悠悦

青森県知事表彰

▽永年勤続功労章

分団長 沢田 文則



日本消防協会会長表彰

▽勤続章

団長 須崎 悠悦

青森県消防協会会長表彰

▽優良消防分団

金木町消防団 第6分団

▽優良消防分団(現場功労)

金木町消防団 第1分団

▽功労章

団長 須崎 悠悦

▽現場功労章

団員 泉谷 知明

▽勤功章

分団長 伊丸岡 秀昭

分団長 鎌田 善光

▽二十五年勤続章

分団長 沢田 文則

副分団長 木下 実

団員 白川 哲夫

団員 秋元 良一

▽二十年勤続章

分団長 伊丸岡 秀昭

分団長 鎌田 善光

副分団長 前田 進

部長 三上 茂

班長 秋元 毅

▽十五年勤続章

分団長 米谷 廣明

部長 浜田 和人

副分団長 木下 実夫
団員 白川 哲夫
団員 秋元 良一

▽十年勤続章

部長 白川 春左衛門

班長 浅田 正一

団員 中西 茂明

団員 秋元 正治

団員 三上 満

団員 鎌田 一広

団員 山中 幸幸

団員 古川 秀忠

団員 大橋 一則

青森県消防協会北五支部長表彰

部長 小松 久

班長 秋谷 淳一

班長 田中 正

班長 荒井 光男

団員 小野 正範

西北五消防団連絡協議会長表彰

副分団長 鳴海 恭治

部長 澤田 春治

団員 吉田 郁世

金木北部消防団連絡協議会長表彰

団員 津島 英美

団員 浅利 勝博

団員 對馬 充洋

団員 須崎 充篤

団員 今崎 常一

団員 白川 里美

班長 白川 清文
団員 工藤 達男
団員 平川 鉄美
団員 斉藤 知幸

金木高校（校長＝岩城徹）の新1学年生81人（男子32人、女子49人）が4月19日、さくらの開花が近づく芦野公園の清掃をしました。生徒たちは、地域の憩いの場として親しまれている芦野公園内を可燃物・不可燃物用の袋を片手に、4月下旬から始まるさくらまつりに訪れる花見客に「楽しんでもらおう」と広い公園のゴミ拾いをしました。

この活動は、地域社会に貢献する目的で毎年実施されています。



芦野公園をきれいにする

晴天に恵まれた4月14日、大東ヶ丘サントピアホーム（園長＝花田洋三郎）の入所者17人と職員7人が芦野公園の清掃活動を行いました。この清掃活動は、「清掃活動を通し、地域社会とふれあい社会性を身につける」ことを学習するために毎年実施しているものです。

この日参加した17人の入所者は3班に分かれて、疲れた様子を見せずに明るい笑顔で公園内のゴミ拾いをしました。



郵政記念日に表彰

郵政記念日の4月20日、金木郵便局長より郵便事業に深い理解と発展に貢献した団体に對して感謝状の授与式が行われました。

表彰されたのは、協同組合金木あすなろ商店会（代表理事＝角田省逸）で、管理運営している観光物産館店舗前を臨時出張所の開設場所として提供し、郵便販売事業が効率的に開設運営され、広く地域社会へ貢献したことが認められたものです。

今回の受賞で代表の角田さんは「これからも郵便事業等の運営には積極的に協力したい」と抱負を述べました。



観光客用に雨傘100本寄贈

金木ロータリークラブ（会長＝白川昭磨）が4月26日、「観光客に使ってほしい」と町へ特製の傘を寄贈しました。

寄贈式は金木交流プラザ前で行われ、ワンタッチ式の水色の傘を持ちながら白川会長は「雨対策と観光客へのサービスを図り、地域社会に貢献したい」と話しました。目録を手渡された鳴海町長は「これからの観光シーズンに向けて大切に使用させていただきます」と感謝を述べました。

寄贈された傘百本と傘立て3基は、津軽鉄道金木駅と太宰治記念館「斜陽館」、津軽三味線会館の3ヶ所に置かれ、観光客が傘を使用した後は、設置場所のどこにでも返すことができるとも便利となります。大切に使いましょうね！

まちならじゅわじゅわ

アニメ映画『NITABOH』津軽三味線始祖外聞上映会



5月4日、中央公民館で文部科学省選定、金木町推薦アニメ映画『NITABOH・にたぼう』が上映されました。

この映画は、津軽三味線の始祖仁太坊こと秋元仁太郎（神原出身）の生涯をととてもわかりやすく描いたものです。過酷な生活のなかで生み出した『叩き奏法』。クライマックスの掛け合いシーンは見事でした。

★鑑賞者からの一言

◎自分も三味線を習っていますが、自分にはすばらしい師匠がいる。幸せ者と感じた。（女子高校生）

◎仁太坊の生き様が伝わってきた。映画内容はとても分かりやすかった。（男子高校生）

◎感動と涙でした。今以上にもっと三味線の稽古しないと…。とてもいい映画でした。（60代女性）

本会監事を務めている金木町南新町出身、山岸平昌さんのお便りを紹介します。

今年も満開の桜に誘われて桜まつりにやって来ました。例年になく早い東北地方の開花宣言にやきもきしながら、心は自然と芦野公園へと導かれていきます。

カメラから眺める津軽路は、四季折々の彩りを形とってくれます。長い冬の季節から解き放たれ、待ちわびたような躍動感がファインダーに伝わってくる。指呼の間に望む青葉若葉の中山山脈と馬禿山…。自然の力とは素晴らしいものです。芦野湖の水はどこまでも澄みわたり、遠くに響くひばりの鳴き声、遙か遠くに目をやれば津軽平野にそびえる霊峰岩木山はどこまでもけだかく盤石に構えています。そして、千古悠々と流れる金木川。これほどふるさと金木を象徴するものはほかにありません。

早朝の芦野公園を散策すると、松の深緑と淡い色の桜とのコントラストは実に見事です。そして、散り去る桜の花びらは、季節の移ろいの早いことを教えてくれる。そして、新たな明日への希望を与えてくれる。自然の力を感じる瞬間です。

年を重ねる毎に故郷への思いは強くなっていきます。平成の大合併が紙面をにぎわすこの頃ですが、東京ふるさと金木会は、工藤会長を中心に心をひとつにして成り行きを見守っていきます。ふるさと金木町はいつまでも心の中に生きています。金木町の発展と向上を念願して止みません。



【東京ふるさと金木会事務局】 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-3-22 アドニス天野 2F
加藤税理士事務所内 TEL 03-3942-8825・FAX 03-3942-9171

国民年金情報

納めて安心！国民年金

国民年金は、

- ①自分の老後の支えとなる老齢基礎年金
- ②万が一病気やケガ障害が残ったときの障害基礎年金
- ③一家の働き手を不幸にも亡くしたときの遺族基礎年金

という三つの給付で皆さんの生活をサポートします。しかし、これらのサポートを受けるためには、毎月の保険料をしっかりと納める必要があります。

また、国が責任をもって運営している制度のため、年金額の三分の一は国が負担し、物価の変動にも対応しています。

さらに、納めた国民年金保険料は税法上の所得から全額控除されるといったメリットもあります。

あなたのため、そして家族のためにも保険料はきっちり納めましょう。

二つ以上の年金を受けることができるようになったとき

年金を受けている方が、制度の別（国民年金、厚生年金保険、各共済組合）にかかわらず、老齢、障害、遺族などの各年金を、二つ以上受けることができるようになったときは、原則として、「選択申出書」を提出してどの年金を受けるかを選ぶことになります。

この「選択申出書」の提出が遅れると、年金の過払いとなって、あとで返していただくことになりまので、二つ以上の年金を受けることができるようになったときは、早めに「選択申出書」を提出してください。

公立金木病院より情報発信

公立金木病院勤務医師紹介

公立金木病院（以下、当院）の医師については、金木、中里両町の広報（金木病院カルテ）で名前を見るくらいで、どんな医師が働いているのかあまり知る機会がないものとおもわれます。そこで今回、当院のPRを兼ねて、常勤医師を中心に勤務医師について簡単に紹介いたします。

四月は人事異動の時期です。当院でも内科、小児科の医師が変わりました。

なお、外科（一般外科・消化器外科疾患担当）・（杉山讓・昭和三十八年弘前大卒、小堀宏康先生・昭和六十三年弘前大卒、清野景好先生・平成元年滋賀医大卒、山田恭吾先生・平成七年弘前大卒）と整形外科（脊椎外科・一般整形外科疾患担当）（毛糠英治先生・平成三年弘前大卒）に

は変更ありません。

まず内科ではこれまで循環器ならびに呼吸器疾患は主に横野良樹先生（昭和六十年弘前大卒）、都谷森弘先生（平成三年杏林大卒）、それに大学派遣で短期交代の木村正臣先生（平成九年弘前大卒）が担当してまいりました。四月からは木村先生と交代に長谷川一志先生（平成九年弘前大卒）が大学から着任されました。また、昨年九月から長期病欠であった都谷森先生（この間は代わりに大学から週四回・午前中のみの診療）は、四月からは完全に復帰されました。従って当院のこの分野での診療は、従来の正常のレベルに戻ったものと思われま

す。一方、担当医師数が一名と少なく、しかも三ヶ月から一年間の短期交代のため当院の弱点のひとつであった消化器疾患については、珍しく一年間おられた佐藤研先生と交代に、ベテランの蝦名鉄徳先生（昭和五十五年弘前大卒、稲垣村出身）が秋田市から赴任されました。さらに皆さまご存じのように、今年一月からは同じく消化器疾患専門の藤田昌春先生（平成七年三重大卒）を名古屋からお迎えしており、消化器疾患担当医師は初めて二人になりました。しかも短期交代ではない、本当の意味での常勤医二人体制です。加えて大学から週一〜二回の応援も得ており、この分野の診療は大幅なレベルアップに繋がりました。

これからの当院の内科は、専門性を生かしながら各担当医が緊密な連携の下に診療されます。旧に倍する飛躍が期待されます。さらに消化器疾患を専門とする外科と合わせれば、当院は西北五地域における最も信頼のおける消化器病センターの一つになれる筈です。

小児科は常勤の北原澄子先生が退職され、週二〜四回（月・木・金曜日、第一・三週の日曜日）の午前中のみのパート診療になりました。皆さまには常勤でない点で大変ご不便をおかけいたしますが、診療される先生は、月曜日伊藤悦朗教授（医学部医学科、小児科）、金曜日米坂勤教授（医学部保健学科、小児科）という豪華メンバーです。一般小児疾患は勿論ですが、難病などでお悩みの方がございましたら、診療日にご相談下さい。なお、予防接種、小児検診などは、従来どおり木曜日を中心に行いますのでご安心下さい。

眼科、皮膚科は基本的には大学派遣医師によるこれまでどおりの診療で、眼科は火・金曜日、皮膚科は月曜日の午前中のみの診療になっています。

ところで当院には、待機という制度があります。内科医が日・当直の時には外科医が、外科医が日・当直の時

は、内科医が、整形外科医が日・当直の時には内科、外科医が、それぞれ後方支援の型で待機しております。つまり毎日の時間外に少なくとも二人の医師がいるということです。病棟を守ることに加え、外来の急患に対応するためのシステムです。このように当院では数少ない医師で最大限の努力をいたしておりますので、皆さまには当院に対してこれまで以上のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

公立金木病院

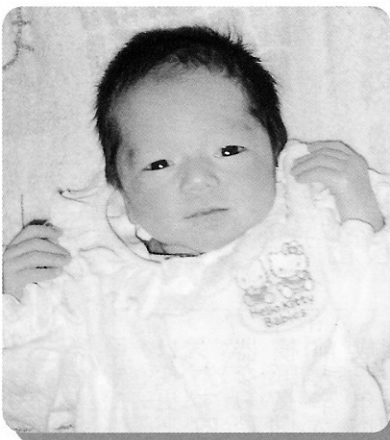
院長 杉山 讓



写真 新任内科医医師左から、藤田昌春先生、蝦名鉄徳先生、長谷川一志先生

はじめまして

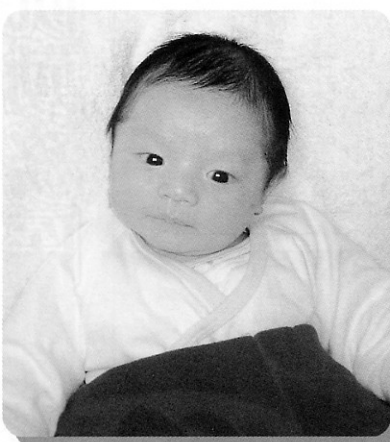
元気に育つてね



成田 璃乙ちゃん(4月7日生)

(父 稔より)

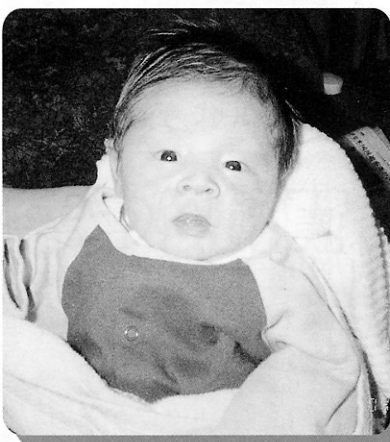
パパより大きくなつてね!



濱田 伊吹ちゃん(4月7日生)

(母 広恵より)

お兄ちゃんと仲良く元気に育つて下さい



開坂 悠生くん(4月13日生)

人口と世帯

	4月末現在	前年同月比
男	5,499人	△ 80人
女	6,125人	△ 82人
計	11,624人	△ 162人
世帯数	4,080	5

戸籍の窓 4月 届出分

おめでとう

成田 璃乙 (稔) 金 木
濱田 伊吹 (浩平) 嘉 瀬
開坂 悠生 (淳一) 金 木
鈴 木 秀真 (昭仁) 川 倉

おしあわせに

(秋元 隆 (和雄) 金 木
中野 美知子 (英昭) 木 造町)

おくやみ

澤古 市 (84才) 嘉 瀬 市
石戸 美子 (71才) 喜 喜 市
成和 進 (52才) 喜 喜 市
吉中 治 (89才) 大 大 市
川齊 衛 (77才) 大 大 市
白津 勝 (88才) 大 大 市
桑桑 勉 (74才) 大 大 市
山白 子 (71才) 大 大 市
竹長 男 (55才) 大 大 市
澤田 智 (69才) 大 大 市
戸谷 又之 (79才) 大 大 市
成田 栄之 (69才) 大 大 市
和田 義政 (84才) 大 大 市
田谷 清 (84才) 大 大 市
田口 清 (46才) 大 大 市
藤川 智 (45才) 大 大 市
島田 貞 (60才) 大 大 市
藤中 義文 (60才) 大 大 市
川内 文光 (60才) 大 大 市
尾田 光 (60才) 大 大 市

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口に届出の際申し出てください。

お詫びと訂正

広報かなぎ四月号に誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

▼七ページ
まちのできごと「ボリュウム満点の食事提供」欄の協力団体として金木町連合婦人会(会長 福山初枝)がもれていました。

伝言板

◎届いています
 ◆四月八日 子供用自転車(赤) 金木高校東側住宅付近
 ◆四月二十五日 財布 (キティ柄) 芦野公園内
 ◆四月二十九日 自転車のカギ (キーホルダー付) 芦野公園内
 ◆五月二日 自転車のカギ (キーホルダー付) 芦野公園内
 ◆五月五日 自転車のカギ (ストラップ付) 芦野公園内
 心当たりの方は金木警察署署し物係まで
 このコーナーを利用したい方は企画観光課まで